

多職種で支える 脳卒中の方の暮らし

中央区地域ケア研究集会の歴史は12年目を迎えます。コロナウイルス感染症の拡大は止みませんが、多職種連携・協働の歩みを止めず、内容を一新し、疾患をテーマに開催いたします。感染予防策を講じつつ、参集とオンラインのハイブリッド開催に挑戦し、少しでも顔の見える関係を取り戻しつつ、連携の質向上に向かって、支援のあり方を学びあいましょう。

令和4年12月3日(土)14時~17時

場所:中央区民センターホール(中央区久太郎町1-2-27)

Zoomによるオンライン参加も可能

★申し込み方法:専用フォームでお申し込みください



~プログラム~

◇ 14時 開会あいさつ

総合司会:居宅介護支援事業者連絡会
(中央区南医師会会長) 小島 昭重 実行委員長
大阪市中央区 稲嶺 一夫 区長
座長:大阪市東歯科医師会 呉 沢哲 氏

◇ 14時10分 講演

「脳卒中!ならへんためになっしょたら」

講師:独立行政法人
国立病院機構大阪医療センター
脳卒中内科科長 山上 宏 先生



脳卒中は突然起こる病気で様々な後遺症が残ってしまいます。超高齢社会の今、脳卒中患者さんが増えていくことが心配されます。脳卒中にならへんためにどうするか(予防)、なっしょたらどうするか(急性期治療)についてお話しさせていただきます。

◇ 14時40分 事例・活動報告

「脳卒中の方の在宅生活を支えるケア・リハビリ・予防のとりくみ」

林 宏和 氏(東歯科医師会・林歯科医院) / 徳上洋之 氏(南薬剤師会・えがおDe 薬局日本橋店)
西村香穂 氏(訪問看護もの会・訪問看護 ST カメリア) / 永田弘子 氏(居宅介護支援連絡会・あやめケアプランセンター)
佐々木元勝 氏(通所連絡会・イチローディサービス) / 乾 正人 氏(訪問介護連絡会・アイリンク)

◇ 15時40分 休憩 ◇

◇ 15時50分 各界からのとっておき情報紹介・お知らせ

グループワーク 『脳卒中の方を支える地域連携』(Zoomでも参加可能)

◇ 16時50分 閉会あいさつ

中央区東医師会 村野 実之 会長

対象:中央区において従事する医療・介護・福祉の関係者

参加費:無料 定員:100名 Zoomでの参加定員は50名予定

〈主催〉大阪市中央区地域ケア研究集会実行委員会

中央区南医師会 中央区東医師会 南歯科医師会 東歯科医師会 中央区南薬剤師会 中央区東薬剤師会
中央区居宅介護支援事業者連絡会 中央区訪問看護事業者連絡会 中央区訪問介護事業者連絡会
中央区通所介護事業者連絡会 CoCo ネットちゅうおう(中央区認知症高齢者支援ネットワーク)
中央区オレンジチーム 大阪市中央区在宅医療・介護連携相談支援室
中央区地域包括支援センター 中央区北部地域包括支援センター 大阪市中央区役所

